

(共同リリース)

2025年3月25日
認定特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ
日本航空株式会社

みちのくトレイルクラブとJAL、包括連携協定を締結



左側: 佐々木豊志代表理事 右側: 佐野寛人支社長

認定特定非営利活動法人みちのくトレイルクラブ(名取市 代表理事: 佐々木豊志、以下「みちのくトレイルクラブ」と日本航空株式会社 東北支社(支社: 仙台市 支社長: 佐野寛人、以下「JAL」)は、みちのく潮風トレイル(正式名称: 東北太平洋岸自然歩道)の発展に向けた取り組みを相互に連携・協力して進めるために、本日3月25日に包括連携協定を締結しました。

1. 協定締結に至った経緯・目的

みちのく潮風トレイルは、震災の記憶を継承し、地域の自然と文化を未来に引き継ぐための重要な東北の宝物です。本協定に基づき、交流人口・関係人口の創出、トレイルの魅力向上とプロモーション、ルート整備・保全、人材育成、地域住民のホスピタリティ向上などを目的とした活動を連携して推進します。両者の強みを活かし、JALのマイレージバンク会員や国際・国内ネットワーク、トレイルクラブの保全ノウハウや4県29市町村とのつながりを活用して協働し、東北地域の持続可能な発展に寄与します。

2. 連携・協力事項

- (1)みちのく潮風トレイルを中心とした交流人口・関係人口の創出に関する事
- (2)みちのく潮風トレイルの魅力向上、周知・プロモーションの推進に関する事
- (3)みちのく潮風トレイルのルート整備・保全、人材育成など事業支援の拡大に関する事
- (4)みちのく潮風トレイルを共に支える協働ネットワークの拡大に関する事
- (5)地域住民や関連事業者のホスピタリティ向上に関する事
- (6)その他、目的を達成するために必要な事項に関する事

以上